

## Q8 社会人になって変わったことは？

K：生活習慣です。朝起きるのが遅かった日常が一変し、早起きするようになったことです。

A：社会人生活は2年目であるため、検察事務官になって生活習慣が変わることはありませんでした。ただ、公務員として立場を弁えた行動を心がけるようになりました。

M：早寝早起きをきちんとするようになりました。

N：就職と同時に一人暮らしも始めたため、慣れるまでは自分の時間を作るのは大変だと思います。

## Q9 受験生にメッセージをお願いします！

K：不安になる時もあるかもしれませんが、受験後の楽しみをモチベーションにして頑張ってください。

A：受験を楽しむくらいの気持ちで根詰め過ぎないことが大切だと思います。

M：勉強が大変でつらいことがたくさんあると思いますが、公務員になれば楽しいことばかりなので頑張ってください！！

N：これからの将来に関わることなので不安だと思いますが、後悔のないように頑張ってください。

## 令和6年度新規採用職員（高卒）インタビュー



### Q1 今の業務内容は？

K：検務の証拠品担当です。警察の方が持ってくる証拠品を保管します。また、預かった証拠品を検事の方に貸し出すといった業務を行っています。

A：検務部門の犯歴担当です。犯歴の把握及び管理、前科照会に対する回答を主にしています。

M：総務課の庶務係に在籍しています。職員の勤務管理をはじめ、郵便受理・発送業務や電話対応を主にしています。

N：私は会計課の用度係に在籍しています。主に職員の方々が使う消耗品の払い出しやその購入を行っています。

### Q2 検察事務官を目指したきっかけは？

K：先に広島地方検察庁に入った友人に話を聞き、興味を持ったためです。

A：公益の代表者をサポートしつつ法秩序を維持する立場に惹かれたことがきっかけです。

M：昔から裁判系のドラマが好きで、検事側の事務官に憧れを持ったのがきっかけです。

N：業務説明会に参加して、とてもやりがいのある仕事だと感じたからです。



広島地検で  
お待ちしております！

## ある日の1日のスケジュール

検務部門（犯歴）

事務局部門（庶務）

8：05 出勤・準備  
8：30 （日曜日及び）当日分の身柄前科調査  
9：30 略式確定記録の既決作成  
10：30 公判確定記録の既決作成  
11：30 警察等からの前科照会書対応  
他地検からの広島県内市町村宛での  
既決犯罪通知書対応  
  
12：00 休憩  
  
13：00 警察等からの前科照会書対応  
16：00 翌日分の身柄前科確認  
支部からの身柄前科照会対応  
17：00 整理・片付け  
17：15 退庁

8：00 出勤  
新聞を各課に配る、掃除など  
8：30 電話交換業務スタート  
10：00 休暇簿の処理  
11：00 届いた郵便を受理して各課に  
届ける  
  
12：00 昼休憩（交代で電話の昼当番  
あり）  
  
13：00 休暇簿の処理を進める  
14：00 郵便発送業務  
16：00 データ入力など  
17：15 翌日の準備をして退庁

### Q3 広島地検入庁の決め手は？

K：説明会に参加する中で、魅力を感じましたし、出身が広島県だからです。  
A：地元が広島だからです。一度大阪で就職した際地元の素晴らしさが分かりました。  
M：生まれ育った広島県のために働き、広島県の社会秩序を維持するために役立ちたいと考えたため、広島地方検察庁を志望しました。  
N：地元は岡山ですが、最初に広島地検から内定の連絡をいただいたからです。

### Q4 入庁前と後でギャップはあった？

K：考えていたよりも上司との距離が近く質問しやすい点です。  
A：感じませんでした。業務説明会の際に詳しく説明を受けていたため想像通りでした。  
M：話しかけてくださる方が多く、とても過ごしやすい職場です。  
N：気さくに話しかけてくださる先輩が多く、分からないことを質問しやすい職場でした。

### Q5 試験に向けた情報収集や面接対策はどうだった？

K：パンフレットやインターネットでどのような業務内容なのか等を調べ、自分の強みをどう活かせるかを重点的に考えながら面接対策を行っていました。  
A：面接対策よりも情報収集に力を入れました。広島地方検察庁のHPも活用しましたが、国家一般職の二次試験と業務説明会の際にいただいたパンフレットがとても役立ちました。  
M：業務説明会で情報収集をしていました。面接対策はアルバイトで店長や先輩に質問されたことを簡潔に明確に答えることができるかを意識して働くことです。  
N：広島地検のホームページで説明会等の情報は、よく確認するようにしていました。  
公務員の専門学校に通っていたため、そこで先生や友人と面接練習を行っていました。

### Q6 業務説明会に参加するメリットは？

K：顔を覚えてもらえる可能性がありますし、実際に見て雰囲気など感じる点ができる点です。  
A：意欲を示せることです。面接時に業務説明会へ参加したか否かは問われませんが、把握はされていると思います。  
M：業務内容を詳しく知ることができるので、官庁訪問の際に検察庁で働きたいという思いをより具体的に伝えることができると思います。  
N：質問する時間が多く用意されていて、どんな細かいことでも答えていただいたので何か知りたいことがある方はぜひ参加するべきだと思います。

### Q7 受験時のモチベーションは？

K：終わった後に好きな音楽グループのライブに行く予定があったので、それを楽しみに頑張っていました。  
A：好きな科目に割く勉強時間を大幅に増やすことでモチベーションを高めました。  
M：公務員になったらしたいことや、収入が増えたらできることをいろいろ考えて、そのことをモチベーションにして頑張っていました。  
N：メリハリをつけることが大事だと思います。勉強だけでなく、遊ぶときはしっかり遊んで気持ちをリフレッシュさせていました。